

診療科	呼吸器内科
研究課題名	急性過敏性肺炎患者の CT 画像における線維化進行リスクの検討
倫理審査承認番号	2022-08
実施責任者	医長 貫井 義久
共同研究施設	東京医科歯科大学呼吸器内科（研究主施設）
研究目的・方法	<p>間質性肺炎は原因によって過敏性肺炎、膠原病性、特発性、喫煙関連、薬剤性、サルコイドーシス関連などに分類されます。</p> <p>抗原暴露後早期に症状が出現する急性過敏性肺炎は過敏性肺炎の一部分を占めますが、一般的に長期経過の慢性過敏性肺炎と比較して予後が良いとされています。しかし経過中に肺の不可逆的な線維化を起こす症例がみられることも報告されています。</p> <p>本研究では急性過敏性肺炎の胸部 CT 所見の特徴を解析し、急性過敏性肺炎例の中で肺の線維化および線維化が進行する因子を検索することを目的としています。また原因となる生活環境を含む各種評価項目もあわせて解析を行います。本研究により急性過敏性肺炎の予後推定がより適切に行えるようになり、早期治療介入に関する知見を得ることができるようになると考えています。下記対象の患者さんの各種臨床データを収集し研究主施設にて後方視的に解析します。</p>
対象となる患者さん	当院に間質性肺炎で通院または入院された患者さん
対象期間	2012年1月1日 ～ 2019年12月31日
利用する情報など	カルテに記載された患者さんの臨床情報（年齢、性別、病名と病歴、生活歴、既往歴、採血検査所見、肺活量検査所見、病理所見、画像所見、自覚症状などの各種検査結果、治療内容と転帰など）を抽出しますので改めて検査を行うことはありません。この研究で得られたデータは主施設および（株）エムネスの匿名化クラウドにて、個人情報漏れのないように厳重に管理・保存させていただきます。匿名化クラウド上で共同研究施設の放射線科医による画像読影を行います。

<p>個人情報の取扱い</p>	<p>情報は匿名化し、研究特有の登録番号を発行し、プライバシーを遵守いたします。研究にあたっては、個人情報を直接同定できるような情報は使用されません。また、研究の発表時にも個人情報は使用しません。情報管理については、研究責任者が情報を匿名化し、主施設内及び共同研究機関のパソコン、匿名化クラウドにて厳重に管理します。この研究で得られたデータをその他の研究に使用する際はあらためて倫理委員会の承認を得た上で行います。本研究の該当患者さんや、その代諾者の希望があれば、情報の利用又は提供を停止いたします。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>【研究責任者】 東京医科歯科大学病院 呼吸器内科睡眠制御学 准教授 立石 知也 〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45 電話：03-3813-6111(代)</p> <p>【実施責任者】 秀和総合病院 呼吸器内科 医長 貫井 義久 〒344-0035 埼玉県春日部市谷原新田 1200 電話：048-737-2121(代)</p>

以上